

あなたの町の/

まごころさん 山形編



全国の“まごころさん”の働く様子をお伝えします。



毎日楽しく届けています



山形といえば、「さくらんぼ」。全国生産量の7割を占め、初夏に旬を迎えます。なかでも知名度抜群の「佐藤錦」は、しっかりとした果肉と甘みが人気の品種です。



今月のお客さま

たけなみ みき
竹浪 三紀さま
(山形県東村山郡・80歳)

体を動かすのが好きで、社交ダンスや剣舞の経験もあるという竹浪さま。今はテレビを観ながら、スクワットやストレッチにも励んでいるそうです。



今月のまごころさん

くわはら なおき
栗原 直樹さん
(山形南営業所)

千葉県出身。建設機械やリフトなどの機械室の設計に長年携わり、定年後は奥さまの実家がある山形県に移住。物づくりが好きで、DIYと料理が得意です。



ラーメンの消費量も店舗数も日本一といわれる山形県は、まさに「ラーメン王国」。牛骨や鶏ガラ、みそなど、地域によって個性豊かなラーメンが楽しめます。

千葉から山形へ移住したのを機に、「まごころスタッフ」を始めたという栗原直樹さん。今では8年目になるベテランスタッフです。

「雪道の運転は慣れるまで大変だったけど、山形の人は優しく接してくれるし、楽しいお客さまが多いから、ふれあい心が心地いいですね」

そんなお客さまの一人が竹浪三紀さま。息子さまの分と2食ご利用くださっています。

「栗原さんは最初にお会いしたときからとても話しやすく、いい人に当たったと思いました(笑)」

栗原さんも「竹浪さまはいつも笑顔で、こちらが元気をもらっているんですよ」と言っています。

そんな栗原さんの趣味は、木工を中心としたDIY。お届け中にお弁当がずれないよう、車内に棚を取り付けたり、営業所の消毒液を置く台も手作りしたりと大活躍です。

「定年まで勤めた仕事は座りっぱなしだったので、今のほうがずっと健康的。体が動けるうちは、続けたいですね」